



## 提供価値

高速大容量

低遅延

多数端末接続

実証実験/PoC段階

- 時速200km以上で走行する高速鉄道においても安定した5G無線通信を提供できるよう実証を推進しています。
- 5Gの高速大容量性を高速鉄道でも実現することで、乗客への高精細映像コンテンツの配信などの新たなユースケースの実現に向けて検討を進めていきます。

## 概要

- 地上に設置した28GHz帯の5G実験基地局3局と、実験区間を時速283kmで走行したN700S確認試験車に搭載された実験用5G移動端末との間の5G無線通信実験を実施しました。
- 時速283kmにおいて、世界初の成果が得られました。
  1. 5G無線データ伝送実験：
    - 最大下りリンク伝送速度1.0Gbps以上を達成。
    - 地上基地局間の連続ハンドオーバーに成功。
  2. 5G無線映像伝送実験：
    - 8K映像コンテンツの高速ダウンロードに成功(下りリンク)。
    - 4K車窓映像のライブ中継に成功(上りリンク)。

## コラボレーションパートナー

東海旅客鉄道株式会社とは、更なる快適なモバイル通信環境を実現するための検討の一環として、5Gによる無線通信実験を実施しました。

